会議録　　（グループホームゆうなぎ　運営推進会議）

作成日　令和７年 12 月 18 日

期　日	令和７年　１２月１８日　(木)	時　間	午後１時３０分　～　午後２時 15 分
場　所	グループホームゆうなぎ　相談室		
出席者 （８名）	利用者・家族	２名	
	地域代表	１名	
	福祉事務所	１名	
	能生地域包括支援センター	１名	
	施設スタッフ	３名	

会議要旨

議題 （テーマ）	①　利用者状況
	②　活動内容報告・今後の活動予定
	③　身体拘束について
	④　介護計画説明
	⑤意見交換

① 入居者の状況

要介護１が２名、要介護２が４名、その内３名は９０歳以上で独歩で自立、１名は 80 歳代で、歩行器使用し足の運びが遅い方です。要介護３は、男性１名、女性２名で、皆さん独歩で自立されています。その内１名は、９９歳です。

② 活動状況報告

前回の 10 月１６日以降運営推進会議以降の活動状況を報告

10 月 21 日　イモつるの処理、茎のきんぴらつくり

10 月 30 日　菊花展を見に外出

10 月 31 日　ハロウィンのお菓子つくり　頂いた渋柿の皮むきを縄につるす

11 月 3 日　けんさい飯つくり（おにぎり作り、胡麻みそ作り、ゆずみそ作り、シソみそ作り、ホット　プレートで焼くそれぞれの役割で活躍

11 月 4 日　学習館に大菊を見に外出

11 月 5 日　k さん誕生日会、大菊を見に能生学習館へ外出

11 月 8 日　能生作品展を見に能生学習館へ外出

11 月 11 日　焼きリンゴつくり、入居者 7 名がインフルエンザ予防接種、2 名は後日に接種する

11 月 12 日　海テラス名立のデザート店に外出

11 月 13,14 日　干し柿を味わう。

11 月 16 日　“能生体育館クラフトフェア”作品を見に外出その後、能生浜、白山神社、能生駅をドライブし帰宅。

11 月 17 日　ネギ収穫、ネギマリネ作り

11 月 22 日　新聞たたみ、ふきん縫い、糸処理

12 月 1 日　開設 20 周年記念昼食＝赤飯、おぼろ汁、金目鯛煮、サラダ、長芋、煮豆、酢の物
おやつ＝フルーツサンデー

12 月 2 日からスタッフとご本人で居室のタンスの整理、サッシの窓ふき、換気扇掃除を始める

12 月 9 日　散髪

12 月 11 日　アップルパイ作り

12 月 15 日　リンゴケーキ作り

③ ・身体拘束について

身体拘束が必要な事例はありませんでした。

・ヒヤリハット報告

11 月 23 日 T 様 23 時 37℃の熱発あり、1 時間おきに訪室し、状態観察と水分摂取を促していたが隣室の居室を訪室中に、トイレに行こうとされて廊下に出たところでうずくまっていた。

11 月 27 日 11 時 10 分 M 様食事になるからと声をかけようと訪室すると 3 段のビニール製のチェストを開けようとして、チェストが倒れてご本人も横になっていた。

・2 件ありました。その日のうちにカンファレンスを行い、対応策をスタッフに報告しています。

④ 介護計画説明

スタッフ：S 様の介護計画をスタッフより説明する。全国を廻られて「新潟は米がうまいし、魚もうまい!」と話した事、秋田の民謡が上手で、民謡を披露する機会を作る。包丁を使って大根を切る事もできると報告あり。7 月頃からゆうなぎの引き戸を開けて階段を下りて靴を履いているところ、スリッパのまま外に出ているところでスタッフに声をかけられてゆうなぎに戻る事があったのでひき戸に威圧感のないようなきれいな音色のドアチャイムを取り付け、スタッフで所内確認を行っている事を説明する。

S 様家族：もともと秋田の生まれで仕事で全国を廻っていて、米と魚がうまいから大野に家を建てたと聞いています。

⑤ 意見交換

包括スタッフ：デザートを食べにでかけたり、ゆうなぎで作って食べたり楽しんでいる様子が見られます。継続してください。

市役所職員：外出等を頻回に取り入れていていいです。事故や安全に気を付けてください。

地域代表：食事つくり、干し柿作り等に参加されていますが、けが、事故にならないように気をつけてください。

ご家族；じいさんが楽しく生活できているので安心しています。